Simple & Modern

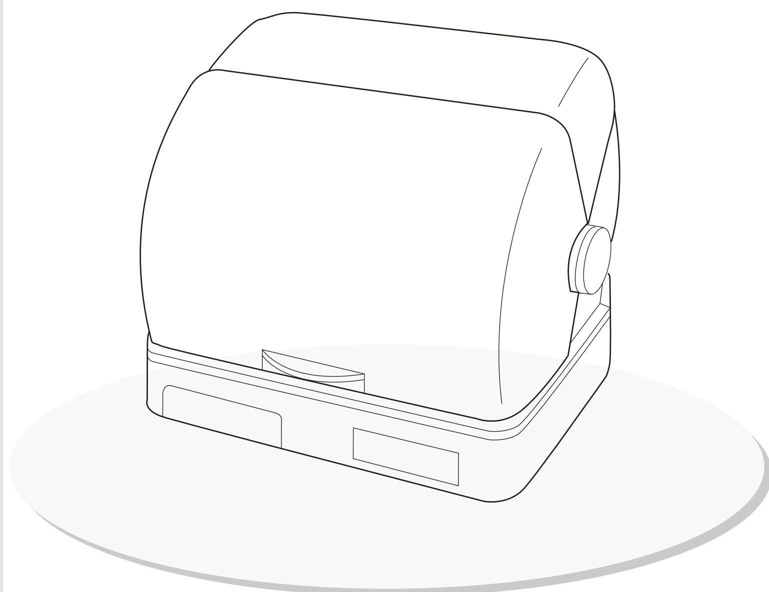
BONABONA

コンパクト食器乾燥器

品番 **BX-D19**

取扱説明書

もくじ



家庭用

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●この商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用の前に「取扱説明書」を最後までよくお読みください。

●お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保存してください。

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。また、アフターサービスもできません。

(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only. No servicing is available outside of Japan.)

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

＊ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味と例

(分解禁止)	**⃠記号は、「してはいけないこと」を意味しています。** 図の中に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）が描かれています。
(プラグを抜く)	**●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。** 図の中に具体的な指示内容（左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠警告

使用禁止	**幼児の手の届く範囲で使用しない** 感電・けがの原因になります。
禁止	**温風吹出口や吸気口にピンや針金などの金属物・異物を入れない** 感電やけが、火災の原因になります。
使用禁止	**電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない** 感電・ショート・発火の原因になります。
使用禁止	**交流100V以外では使用しない** 火災・感電の原因になります。
水ぬれ禁止	**本体を水につけたり、水をかけたりしない** ショート・感電・火災の原因になります。
禁止	**製品に乗ったり傾けたりしない** けがの原因になります。
分解禁止	**改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない** 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。（→16ページ参照）
接触禁止	**運転中・運転直後はしばらく手を触れない** やけどの原因になります。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。
プラグを抜く	**お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く** 感電やけが、やけどの原因になります。
禁止	**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない** 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
プラグを抜く	**異常時（こげくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く** 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 （→16ページ参照）

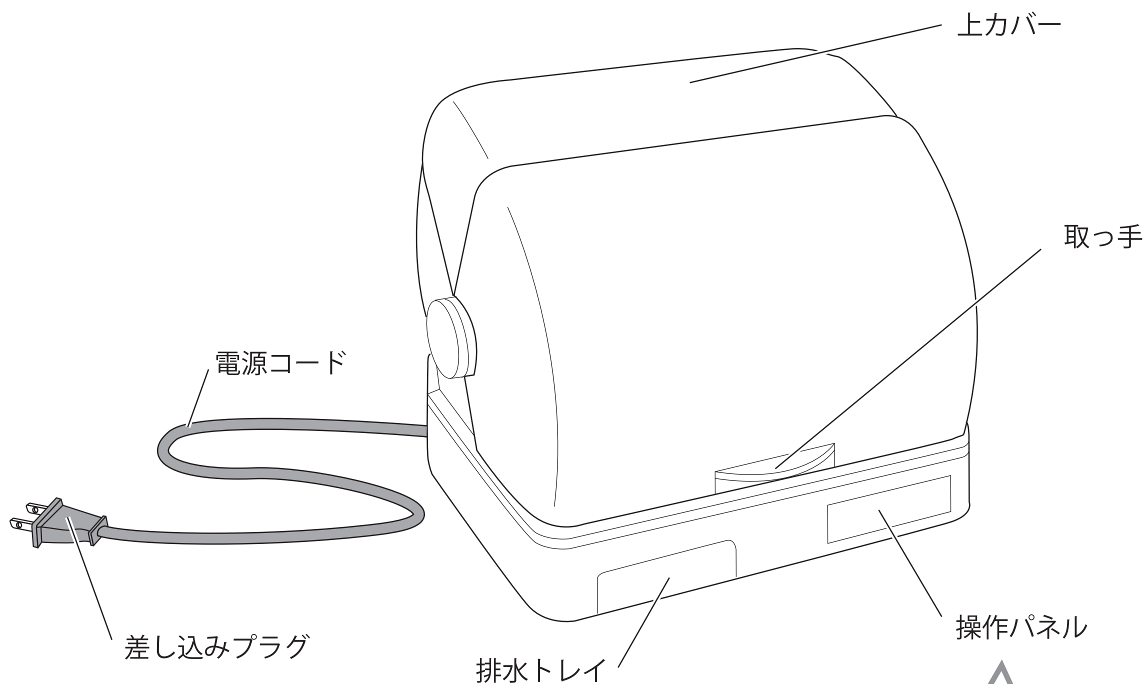
安全上のご注意

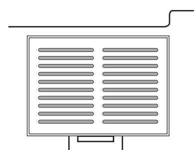
⚠ 注意

禁止	**不安定な場所には置かない** 落下してけがの原因になります。	プラグの点検	**ときどきは電源コンセントやプラグの点検を** コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。 **◆思わぬ事故を防ぐために・・・** ●コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。 ●差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。 ●コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめる。
プラグを持って抜く	**差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く** コードが劣化してショートや発火の原因になります。		
プラグを抜く	**使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く** 感電・漏電・火災の原因になります。		
禁止	**包丁は収納しない** 誤って刃先に触れたり落下してけがの原因になります。	禁止	**使用中に移動させない** 本体の落下などによりけがの原因になります。
使用禁止	**ガスレンジの近くで使用しない** 異常過熱して火災の原因になります。	禁止	**運転中に本体カバーを開けない** やけどの原因になります。
使用禁止	**油の飛び散るところで使用しない** 火災の原因になります。	禁止	**フィルターを外したまま運転しない** 吸気口からほこりが入り火災の原因になります。
接触禁止	**使用中・使用直後は内部（特に温風吹出口）が高温なので触れない** やけどの原因になります。		

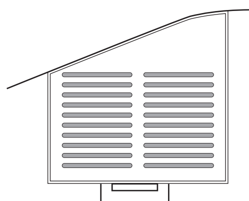
■ 本体・外観

●輸送用の固定テープ（上カバーなど）をすべてはがしてください。

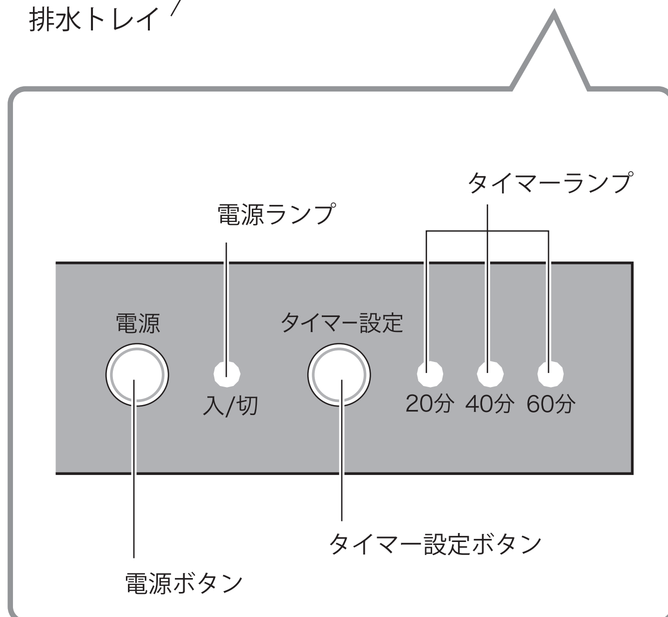




吸気フィルター（背面）



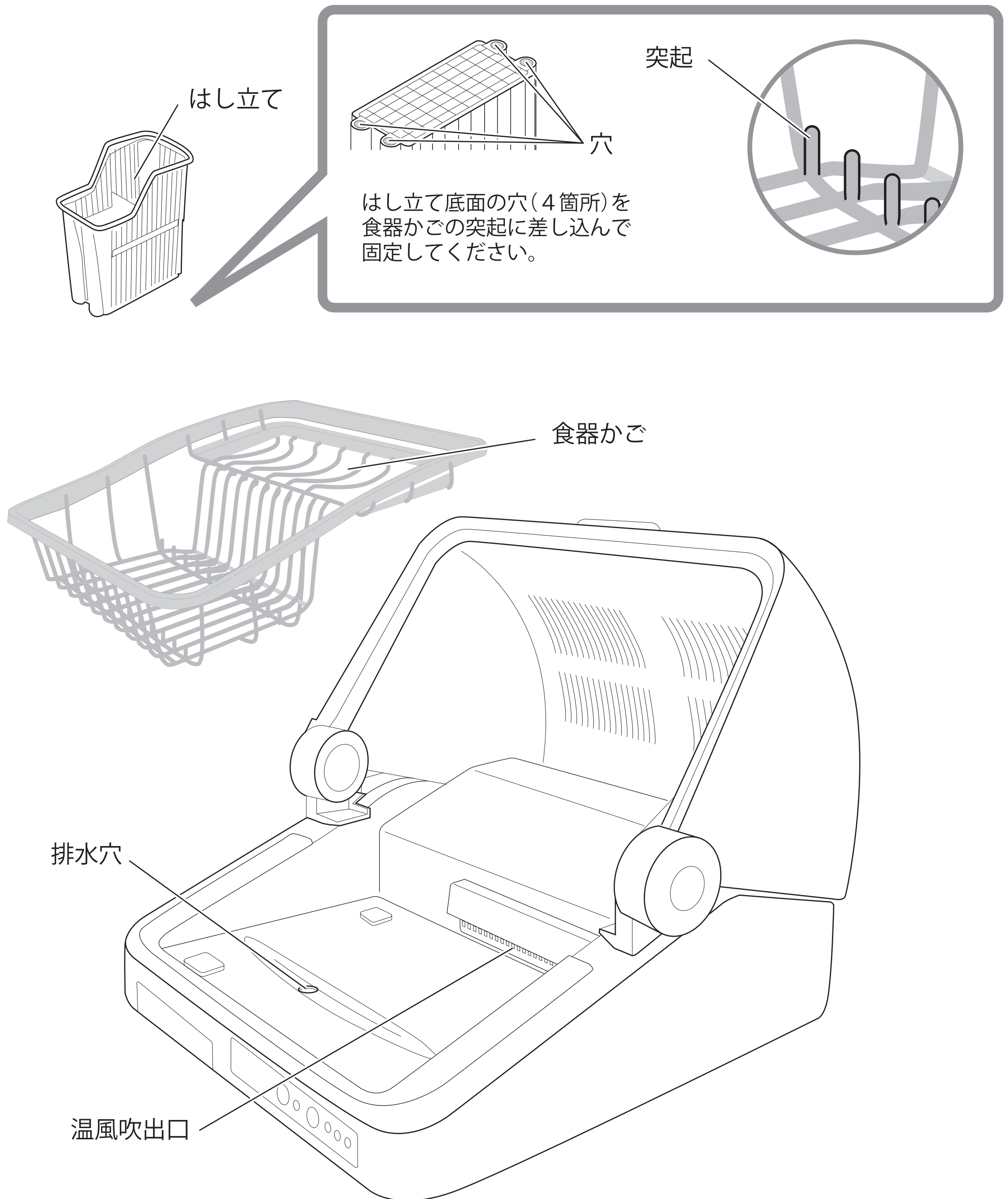
吸気フィルター（側面）



各部の名称

■ 本体・内部・付属品

●輸送用の固定テープ（食器かごなど）・結束線（はし立て部分）をすべてはがしてください。



ご使用にあたってのお願い

けがや故障などを防ぐために、必ずお守りください。

●本製品は家庭用の食器乾燥器です。業務用としては使用しないでください。また、食器乾燥の目的以外には使用しないでください。

【お願い】

●安全上のご注意をよくお読みください（→2 ～ 3 ページ参照）
本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので、必ずよくお読みください。

●ご使用のたびに排水トレイの水を捨ててください（→12 ページ参照）
排水トレイの水があふれると、周辺を濡らしたり故障の原因になります。

●定期的にお手入れを（→13 ページ参照）
汚れたままで使用を続けると、食器乾燥器としての性能が発揮できなくなるだけでなく故障・不衛生の原因になりますので、ご使用のたびにお手入れしてください。

本体を不安定な場所に置かない。
本体の落下などにより、けがや故障の原因になります。

フィルターのお手入れはこまめに行う。
フィルターが目詰まりして故障の原因になります。

包丁を収納しない。
刃先に触れてけがの原因になります。

本体に水のかかる場所や湿気やほこりの多い場所で使用しない。
ショートして火災や感電の原因になります。

乾燥直後の食器に冷たい物を入れない。
食器のひび割れなどの原因になります。

上カバーを持って移動しない。
上カバーの支点に力が加わり、破損やけがの原因になります。

食器類の乾燥以外に使用しない（タオル・衣類・ペットなどの乾燥）
火災や故障の原因になります。

上カバーの開閉は取っ手を持ってゆっくり行う。
けがや故障の原因になります。

人がよく通るところで使用しない。
ぶつかったり、電源コードに引っかかったりすると、本体が落下して、けがや故障の原因になります。

食器かごからはみ出さないように収納する。
食器が破損する原因になります。

水をよく切って収納する。
ガラス食器などの底に水が残っているとひび割れの原因になります。

温風吹出口付近にガラス食器や樹脂製の食器を置かない。
変形・ひび割れの原因になります。

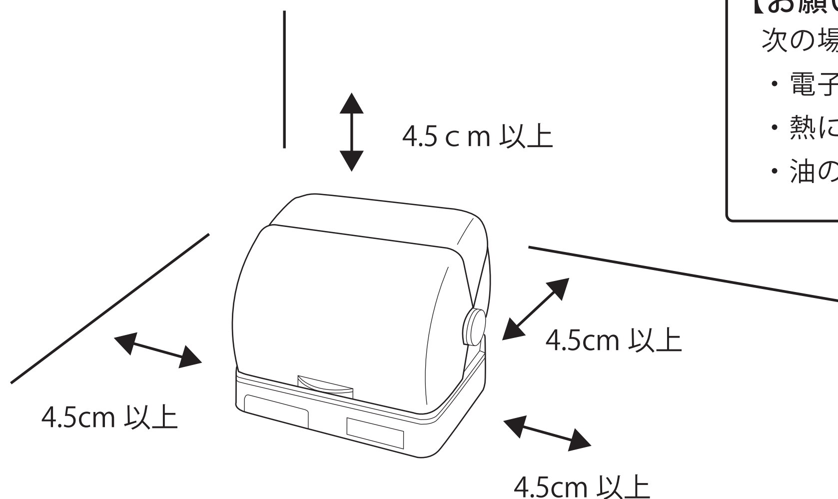
温風吹出口に物を入れたり水をかけたりしない。
感電・火災の原因になります。

上カバーの上や本体内でふきんなどを乾燥させない。
熱気がこもり本体の変形や破損の原因になります。

設置のしかた

●安定した平らな場所に、敷物などを敷かずに設置してください。

消防法設置基準適合



【お願い】
次の場所には設置しないでください。
・電子レンジの上や近く
・熱に弱いものの上
・油の付着しやすいところ

入れてはいけない食器類

●以下の食器類はは絶対に入れないでください。

入れてはいけない食器類	
包丁	けがの原因になります。
ひびの入ったもの	破損の原因になります。
厚みの変化のあるガラス食器類	ひび割れの原因になります。
スチロール製のもの	熱による変形の原因になります。
耐熱温度が80℃以下のもの	熱による変形の原因になります。
耐熱表示のない樹脂製のもの	熱による変形の原因になります。
漆塗りのもの	変形や破損の原因になります。

食器の入れかた

■ 標準的な食器量

●本製品は以下の食器量を標準としています。

標準食器量（２人分）	
大皿（19～24cm）	２枚
小皿（12cm以下）	２枚
茶わん、汁わん	各２個
湯のみ、ガラスコップ	各２個
はし、フォーク、スプーン、ナイフ	各２人分

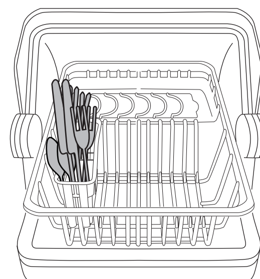
■ 食器の入れかた

●水気をよく切って、適度な間隔をあけて入れてください。水が冷たいと乾きが悪くなりますのでお湯で洗うことをおすすめします。



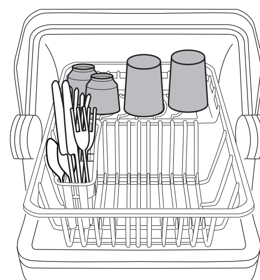
水気をよく切ってから入れてください。温風吹出口から水が入ると感電・故障の原因になります。

1 はし立てを食器かごにセットし、はしやスプーンなどを立てて入れます。



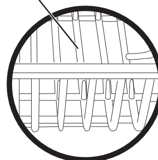
2 湯のみ、ガラスコップを上段に置きます。

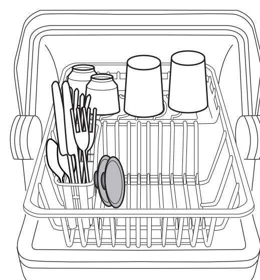
口を下向きに並べます。



3 小皿を入れます。

内面を左側に１枚ずつ食器かごのガイドにひっかかるように入れます。

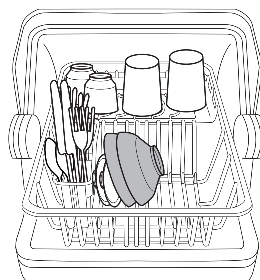




食器の入れかた

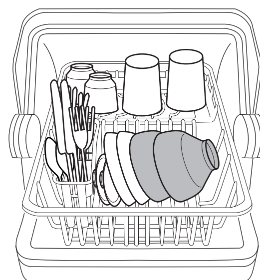
4 茶わんを入れます。

小皿に重ねるように立てかけます。



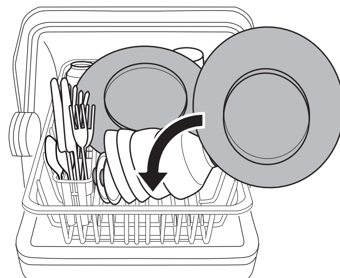
5 汁わんを入れます。

茶わんに重ねるように立てかけます。

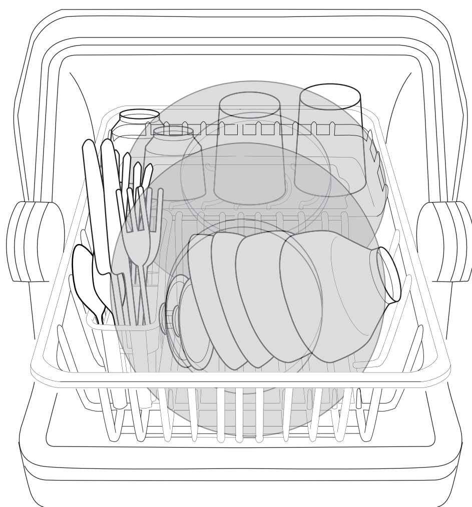


6 大皿を入れます。

先に奥側に立てかけるように入れます。もう１枚は手前のスペースに他の食器に立てかけるように入れます。



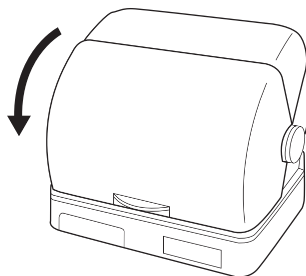
【標準的な収納例】



標準食器量（2人分）

大皿（19〜24cm）：	２枚
小皿（12cm以下）：	２枚
茶わん、汁わん：	各２個
湯のみ、ガラスコップ：	各２個
はし、フォーク、スプーン、ナイフ：	各２人分

7 上カバーをゆっくり閉じます。



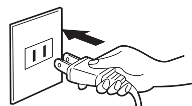
基本的な使いかた

■ 運転のしかた（20 分運転の場合）

ご使用の前に必ず排水トレイが空になっていることを確認してください。

1

差し込みプラグを家庭用コンセント（交流 100V）に差し込みます。



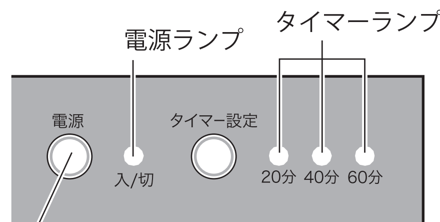
ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしない

2

電源ボタンを押します。

電源ランプが赤色に点灯し、タイマーランプは20分の緑ランプが点灯して運転を開始します。

*タイマー設定は11ページをご参照ください。タイマー設定していない場合は20分運転の設定となります。



3

設定時間の運転時間終了後、タイマーランプは消灯します。電源ランプは点滅し、約3分間の送風運転に切り替わります。

自動的に温風運転から送風運転に切り替わり、約3分間送風運転した後、電源が「切」になり、電源ランプが消灯します。

*送風運転は温風運転後に食器を冷ますための機能です。途中で停止することはできません。

4

電源が「切」になった後、食器が充分に冷めてから取り出します。

*運転を途中で停止させたいときは電源ボタンを押して電源を「切」にします。電源ランプが点滅し、約3分間の送風運転後に電源が「切」になり、電源ランプが消灯します。



食器は１つずつ外側から取り出してください。同時にいくつも食器を取り出すと、食器どうしがあたり、ひび割れや破損の原因になります。

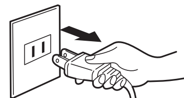
■ 使用が終わったら



使用中や使用直後しばらくは、食器類や食器かご、温風吹出口、はし立てなどが熱くなっておりますので触れないでください。やけどの原因になります。

1

使用後は必ず差し込みプラグをコンセントから抜きます。

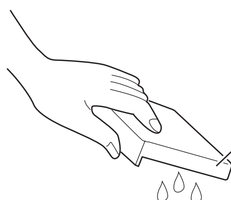


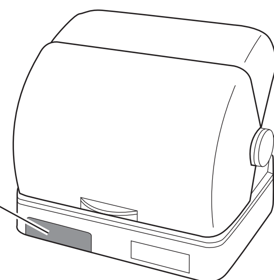
ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしない

2

排水トレイの水を捨てます。

必ずご使用のたびに排水トレイの水を捨ててください。

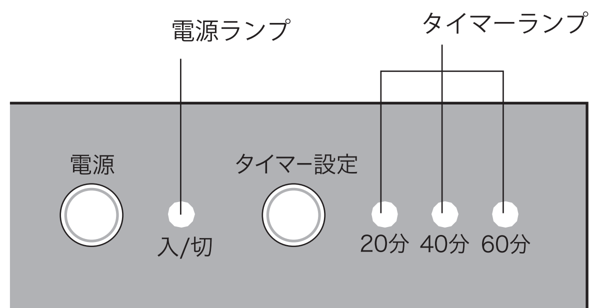




タイマーの使いかた

1 電源ボタンを押します。

電源ランプが赤色に点灯し、タイマーランプは20分の緑ランプが点灯して運転を開始します。



2 タイマー設定ボタンを押して、運転時間を設定します。

タイマーは20、40、60分から選択できます。

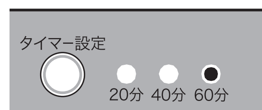
* タイマー設定ボタンを押すたびに、**20 分→40 分→60 分**と切り替わります。



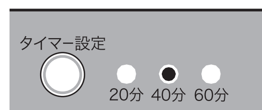
タイマー時間の目安	
60分	食器量が多めのとき
40分	食器量が標準（8ページ参照）のとき
20分	食器量が少なめのとき （タイマーを設定しないときは20分運転になります）

【タイマーランプ表示の例（60分に設定した場合）】

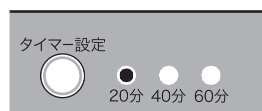
● 60分のタイマーランプが点灯します。



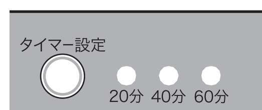
● 20分経過して、残り40分になると40分のタイマーランプが点灯します。



● さらに20分経過して残り20分になると20分のタイマーランプが点灯します。



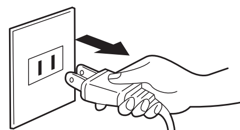
● さらに20分経過して運転時間が終了するとタイマーランプは全て消灯します。
この後、約３分間送風運転してから電源が「切」になります。



水の捨てかた

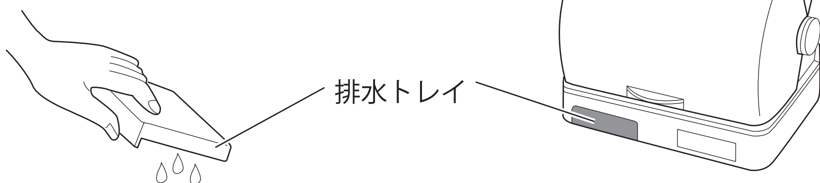
⚠注意 使用中や使用直後しばらくは、食器類や食器かご、温風吹出口、はし立てなどが熱くなっておりますので触れないでください。やけどの原因になります。

1 差し込みプラグをコンセントから抜きます。



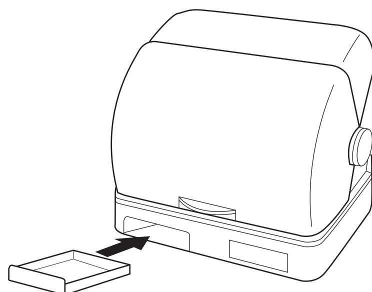
ぬれた手で差込プラグの抜き差しをしない

2 排水トレイを引き出して、水を捨てます。



必ずご使用のたびに排水トレイの水を捨ててください。

3 排水トレイを本体に取り付けてください。





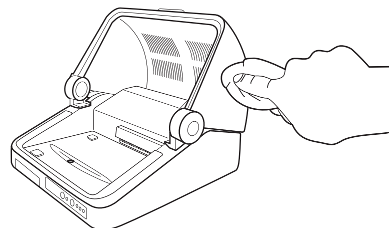
お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因になります。



- ●使用直後は熱くなっています。充分に冷めてからお手入れしてください。
- ●シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- ●ドライヤーなどで乾かさないでください。

■ 本体、上カバー

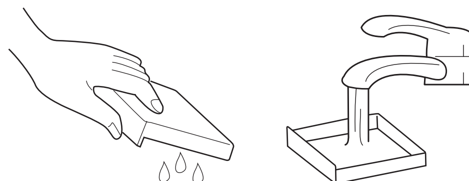
やわらかい布で汚れを拭いてください。(水分が残らないように拭き取ってください)



■ 排水トレイ

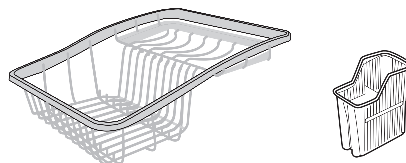
ご使用のたびに取り外して水を捨て、水洗いしてください。(水分が残らないように拭き取ってください)

必ずご使用のたびに排水トレイの水を捨ててください。



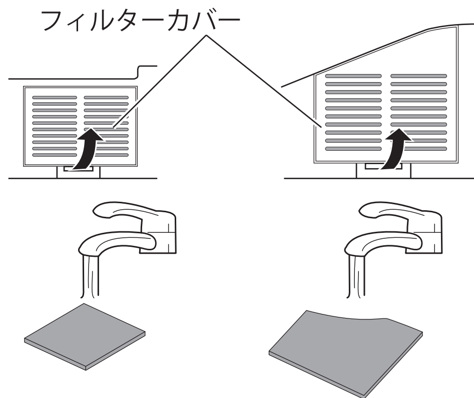
■ 食器かご、はし立て

水洗いしてください。細部の汚れは、使わなくなった歯ブラシなどで汚れを落としてください。(特に汚れがひどいときは中性洗剤につけ、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。)



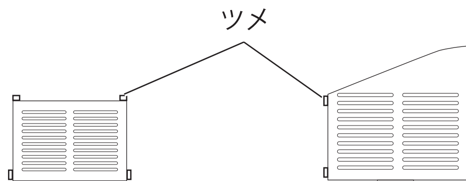
■ 吸気フィルター(側面、背面)

吸気フィルターは図のようにフィルターカバーを取り外し、フィルターを取り出して、水洗いをしてよく乾かしてください。



吸気フィルター(背面)　吸気フィルター(側面)

フィルターは完全に乾いてから取り付けてください。



フィルターカバー(背面)

上側のツメ(2カ所)を先にはめ込んでから左右のツメを押し込んで取り付けます。

フィルターカバー(側面)

右側のツメ(2カ所)を先にはめ込んでから左側のツメ(2カ所)を押し込んで取り付けます。

修理を依頼される前に



修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

修理サービスを依頼される前に次の点をお調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	対処方法	参照ページ
ボタンを押しても運転しない	差し込みプラグをコンセントに差し込みましたか？	電源コードの差し込みプラグをコンセント（AC 100V）に差し込んでください。	10 ページ
電源が「切」にならない	電源ボタンを押しましたか？	運転中に電源を「切」にするときは電源ボタンを押して電源を「切」にしてください。	10 ページ
送風が止まらない	運転直後ではありませんか？	電源ランプとタイマーランプが消灯してから約 3 分間は送風運転します。その後、自動的に電源が「切」になります。	10 ページ
本体カバーが閉じない	食器類を入れすぎていませんか？	食器かごからはみ出さないように食器を入れなおしてください。	8 ～ 9 ページ
乾きが悪い	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのお手入れをしてください。	13 ページ
	食器を入れすぎていませんか？	間隔をあけて食器を並べてください。	8 ～ 9 ページ
	本体カバーが閉じていますか？	本体カバーを閉じてください。	9 ページ
	乾燥時間が短くないですか？	乾燥時間を長く設定してください。	11 ページ
本体底面から水が漏れ出る	排水トレイの水を捨てましたか？	ご使用のたびに排水トレイの水を捨ててください。	12 ページ
	排水トレイを取り付けましたか？	排水トレイ取り付けてください。	12 ページ

修理サービスを依頼される場合は「保証とアフターサービス」（→16 ページ）をご覧ください。

消耗・交換部品

消耗・交換部品を依頼される場合は「保証とアフターサービス」をご覧ください。(→16 ページ参照)

名　称	品　番
排水トレイ	EX-3092-00
食器かご	EX-3090-00
はし立て	EX-3091-00
吸気フィルター（側面）	EX-3094-00
吸気フィルター（背面）	EX-3095-00

仕様

品　番	BX-D19	外形寸法	320（幅）×350（奥行）×310（高さ）mm
電　源	AC100V 50-60Hz	質　量	2.9Kg
消費電力	210W	電源コードの長さ	約 1.4m
温度ヒューズ	172℃	安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ
電流ヒューズ	8A	付属品	食器かご、はし立て
タイマー	60 分／ 40 分／ 20 分（マイコン式）		
サーモスタット	温度過昇防止用サーモスタット（自動復帰式）		
標準食器量（２人分）	大皿（19 ～ 24cm）：　２枚 小皿（12cm 以下）：　２枚 茶わん、汁わん、湯のみ、ガラスコップ：各２個 はし、フォーク、スプーン、ナイフ：各２人分		

保証とアフターサービス

1 **この製品には保証書がついています。**
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2 **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

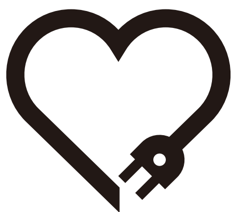
3 **保証期間後の修理は・・・**
販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【サービスのご依頼・ご相談窓口】

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター
〒135-0064 東京都江東区青海３丁目２番１７号
ワールド流通センターＡ棟 ユニエックス倉庫内
TEL.03-3527-8899 / FAX.03-3527-8956

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます。）
お電話受付時間　9：30～17：00

愛情点検　長年ご使用の食器乾燥器の点検を!



このような症状はありませんか？

- ●電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- ●コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ●本体が変形したり、異常に熱い。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐさまご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本　　社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4　TEL.（03) 5806-3507(ダイヤルイン)